



2025(令和7)年度 1月号

# 桜丘だより



2026年1月15日 西脇市立桜丘小学校

〒679-0322 西脇市黒田庄町石原 1470

TEL 28-2203

FAX 28-2992

sakurasyo-vp@city.nishiwaki.ed.jp

## 年頭にあたって

学校長 中根 良介

あけましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。環境整備やアルミ缶回収、登下校における見守り活動等、桜丘小校区の皆様には、大変お世話になりました。今年一年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをご祈念いたします。

本年の干支は「午（うま）」です。馬は古来より、力強く駆け抜ける姿から「前進」や「挑戦」の象徴とされてきました。私たちの学校も、子どもたち一人ひとりが自分の夢に向かって力強く歩みを進められるよう、教職員一同、心を合わせて取り組んでまいります。

さて、本校では、学校教育目標「今日も心躍る楽しい学校の創造」のもとに、心に描いた夢や希望の実現に向け、最後までねばり強く取り組むさくらっ子（個々の力）、よりよい学校・学級を創ろうと、みんなで力を合わせて行動するさくらっ子（集団の力）の育成をめざして様々な教育活動に取り組んでいます。例えば、算数科では、「ふきだし法」を用いた授業に取り組んできました。授業の初めに提示される問題文の中から、解決に必要な数量や問われていることを選別して抜き出す力、図や表にしてみることで思考の過程を可視化する力、どのような演算を用いるか自分で見通しを立てて決定する力などの育成に努めてきました。継続することで、最後までねばり強く取り組む児童が増えてきたように思います。また、運動会の応援合戦では、6年生が中心となり1学期から考え、下級生とともにみんなで協力してつくり上げる姿が見られました。音楽会の全校合唱でも、本校ならではの一体感を感じました。これらが、桜丘小学校のよき伝統の1ページとして刻まれていくことを願っています。

最後になりましたが、今後も地域や保護者の皆様との信頼関係を大切に、さくらっ子がのびのびと元気にたくましく学校生活が送れますように、職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## < 1月・2月の予定 >

(※毎週金曜日は職員定時退勤日です。)

日	月	火	水	木	金	土
1/11	12	13	14	15	16	17
	成人の日	朝のかけ足 発育測定(1・2年) 14:50 一斉下校	マラソン試走 発育測定(4・5年) 委員会活動	朝のかけ足 発育測定(3・6年) 伝統文化わくわく体験教室 (5・6年) チェリー一班活動 アフタースタディ SC来校日 PTA合同委員会19:00	朝のかけ足 避難訓練 追悼集会	
18	19	20	21	22	23	24
	児童集会	朝のかけ足	マラソン試走 放課後読み聞かせ	朝のかけ足 ぐるりん給食 SC来校日	さくらどりーむマラソン	子ども造形作品展 (~26日)
25	26	27	28	29	30	31
	マラソン予備日		児童会役員選挙 クラブ活動	水曜時程 1~3年 14:20 下校 4~6年 15:15 下校 職員研修	代表委員会	
2/1	2	3	4	5	6	7
	全校朝会 おかえり運動 (~6日)	黒中ジョイントクラス (6年生)	放課後読み聞かせ 職員会議	学年費等口座振替日 チェリー一班活動 SC来校日 2026年度 PTA 地区委員会		
8	9	10	11	12	13	14
			建国記念の日	アフタースタディ	授業参観日 13:40 14:50 一斉下校	PTCA 西脇研究大会

# 避難訓練・1.17 追悼集会

防災教育担当

2000年に起こった鳥取西部地震の震源近くで、2026年1月6日に再度、震度5強の地震が起きました。また、先月12月には、震度4の地震が青森県や能登半島にも起こっています。この1か月の間だけでも、微弱なものも含めると、何度も地震が起こっています。鳥取の地震のニュースを見ていると、被災者の方が「以前に起こったことを踏まえて対策をしていたから、今回は、大きく混乱することなく対応できている」とおっしゃっていました。地震が起こると様々な被害が出て、私たちに大きな爪痕を残します。地震が多い国に住む私たちだからこそ、過去の経験から学んだことをもとに、日々の備えや心構えが必要だとあらためて感じます。

本年度は、1月17日が土曜日のため、16日に地震を想定した避難訓練・追悼集会の実施を予定しています。毎年この訓練では、子どもたちが自らの判断で行動できるかどうかを確認するために、時間や細かい設定を伝えず行っています。今回は避難の際に、危険な箇所を自分で回避できるよう避難経路に障害物を置いたり、一次避難の運動場から二次避難の体育館へ移動したりすることも計画しています。

毎年行っている訓練ではありますが、少しずつ、今起こっている災害に合わせて行動できるよう変化をつけていきたいと思っています。この機会に、おうちの方が経験されたこともふまえて、ご家庭での防災対策についても、子どもたちと一緒に考える機会にさせていただけたらと思います。



## 第41回西脇市子ども造形作品展

1/24(土)～1/26(月)9時～17時まで(1/26(月)は12時まで)

西脇市市民交流施設 オリナスホール

第41回西脇市子ども造形作品展

心をかたちに～あふれる想いつくるのだいすき～

市政20周年記念に合わせ  
市内の全児童生徒が制作した  
作品を展示しています

令和8年1月24日(土)～1月26日(月)  
9:00～17:00 開館(最終日12:00 閉館)

西脇市市民交流施設  
**オリナスホール**  
主催 西脇市教育委員会 西脇市図工美術教育研究会

「第41回西脇市子ども造形作品展」が、オリナスホールで開催されます。今年度のテーマは『心をかたちに～あふれる想い、作るの大好き～』です。

この作品展は、1983年から行われており、市内の小中学校の作品を一堂に展示することで、互いの作品を鑑賞できるよい機会となっています。たくさんの作品を鑑賞することで、子どもたちの図工科・美術科に対する興味・関心を高め、これからの創作活動への意欲を高めることにも繋がっています。

本校からは、絵画作品を各学年3点、立体作品を各学年から数点展示する予定です。また、一人ひとりが紙皿にデザインした作品も展示されます。この紙皿の作品は、市内の全小中学生が出展し、見ごたえのあるものに仕上がっています。

ぜひ、小中学校の子どもたちの思いが詰まった作品を親子でご覧ください。